

こうさてん 第十八号

発行 御宿新田区 広報委員会
代表 御宿新田区長 古田多津彦

区長二期目を振り返って



先ず、平成二八年度の各行事が区民・役員の皆様のお陰で予定通り進みました

ことを御礼申し上げます。個人的には御宿新田区長の他富岡地区区長会長、御宿大区会計の重任で多忙な一年でした。

さて、恒例行事の中で有志による御宿新田夏祭りはニジマス掴みや餅まき、深良新田地区まで遠征した散策の会など担当役員が趣向を凝らし区民の皆様十分お楽しみ頂けたものと自負しています。

秋には市営グラウンド以北・東名裾野病院以西の一角が県の内陸フロントエリア地域として「職住接近のコンパクトシティー」としての開発が始まる旨の地権者説明会が行われました。近年中に我が御宿新田区は町並みの

盛大に行われた夏祭り



変化や住民戸数の増加などが起きると思います。この大変化に備え「我が新田の街づくり」について区民全員で考えてみませんか？

区長 古田多津彦 (中一組)

幟旗の披露について

子ノ神社当番世話人

飯塚清 (北一B)

年の始め、初詣で始まり年中行事の外、諸祈願とお礼参り等氏子の皆様には、地区の神社は心の拠り所だと思えます。

本年は昨年雨のため披露が出来なかった、神社入口に幟旗を掲げることが出来ました。下組北4組及び有志の方、蔽(へい)幟竿の上につける花籠(はなかご)を製作して下さった湯川晃司様にご協力頂き、一週間前には幟を揚げるための確認作業を行いました。ありがとうございます。

今後末永く神社及び氏子の皆様を見守ってくださると思えます。又、注連縄を世話人が製作することになって二年目になります。

今年、稲の収穫時に長雨が続き藁の手配に苦労しましたが皆様のおかげで、無事出来上がり例祭典を行うことが出来ました。

氏子の皆様には、今年度も神社運営にご協力頂き、ありがとうございました。



カルチャー教室

協議員 小林準一 (上一組)

七月二十三日に第一回目の教室、運動講座「体力年齢に応じた運動」を開催いたしました。三十一名の老若男女の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

第二回目は十一月五日に健康講座「骨密度測定とストレッチ」を保健委員さんと共に開催いたしました。

裾野市の保健師二名の方を講師に迎え、まず参加者二十八名全員の骨密度を測定しました。その後測定結果の見方解説・骨粗しょう症予防のクイズを交えての話・塩分のとり方チェック等の講義を受け、最後に簡単に手軽にできるストレッチを行いました。皆さん真剣な中にも笑顔がこぼれる事もあり、楽しく有意義な時間でした。ありがとうございました。



御宿新田区役員を 経験して

コミセン事務局長
片山謙一(中二組)

今年度初めて区の役員として活動する事になり、初めは周囲の方々に聞く事ばかりでしたが何とか協力いただきながらやってきました。コミセンの管理については、特別な改修や設備導入などは行っていませんが、毎月の各組の清掃ご協力をいただいたことや、こまめに施設確認をし、使用される区民の皆様が不快にならないようにコミセンを意識して参りました。一年間のご協力、ありがとうございました。本年は今まで何となく毛嫌いしていた区の役員として、また組割WGとしても御宿新田区行政に参画する機会となり、自分自身の意識がはっきり変わったよな気がしています。このようなメンバーとの話し合いや懇親の場では、年代を超えた繋がりを肌で感じる事もできました。区への一層の愛着も湧くものだと思います。皆さんの中でも、なかなか代替わりができません。若年層もいるかと思いますが思い切つて参加する事をお勧めします。

地域保健委員の活動

保健委員代表
佐井一代(北五組)

地域保健委員の仕事は、健康推進課や関係機関と地域を結ぶパイプ役です。

最初の仕事は、六月に「健康と歯のフェスティバル」があり歯科医のお手伝いをしました。十一月に結核検診の協力をしました。他には、講演会・研修などへの参加、地区健康講座の開催があります。

今年の健康講座は、十一月に「骨密度測定・骨粗しょう症予防について」という内容で開催しました。健康推進課の方に、骨密度測定・骨粗しょう症についての話、塩分チェック、ストレッチ等を指導して頂きました。約四十名の方の参加有難うございました。

私の他に二名の保健委員がおられますがその方々には、結核検診への協力、「こころの健康づくり講演会」に参加して頂きました。健康づくりのため



子供会

子供会会長
内藤洋一(北四組)

子供の人数が減り子供会存続が出来ない地区が多々ある中、御宿新田では低学年の子供達が増え、この先何年も活気がある子供会が続いていくかと思えます。子供会イベントへの出席率も非常に高く、一人一人のパワーは大人の想像を超えるものであり、子供をまとめる事に慣れていない役員の大変な事ですが、元氣のある子供達をまとめようとするのは非常に大変な事です。役員以外の保護者の方達も一緒になり、イベントを子供中心で成功させていこうとする姿勢があるからこそ、子供会が存続出来ているのだと思います。私も御宿新田で育ち、御宿新田子供会に参加していました。当時の子供会で育った仲間達が今親となり、子供会を支える立場になっています。今の子供達も私達と同様に、いつかは家族を持ち子供会を支える日が来る事と思います。未来の御宿新田活性化の為に、引き続き皆様のご協力をお願い致します。



ごみ減量推進

ごみ減量推進担当協議員
源田昭信(北一B組)

河川道路一斉清掃の実施から約半年が過ぎました。常日頃から区民の皆様にはごみ減量推進という事に協力していただきありがとうございます。さて春と夏に実施された河川清掃では区民の皆様とダンブの運転手及び搭乗者になつて戴いた方々がなければ絶対に実施する事が出来なかった。各組の方々にとっても感謝しています。次に資源ごみの件ですが、今年から出す蛍光灯電球、LEDランプ、HIDランプ、水銀式体温計、温度計、等々があります。区民の方々は以上の物については間違いなくご協力戴き本当にありがとうございます。但しボタン電池だけは、コミセンと北の防災倉庫前で、立会人になぜこの様な小さな物でも危険性があるのか理由を言いました。プラス・マイナスが接触しそれが原因で火災に繋がるといふ事で小さな電池でも怖いという認識が伝わった事と思われまします。又一度決めた事は必ず守りましよう。一年間有難うございました。

防災知識が命を救う

自主防災会長
滝沢辰夫(西三組)

南海トラフ巨大地震や、東海地震など、自身や家族の命や財産を守るために普段から災害に備え十分な準備をしておくことが重要だと思います。

自分と家族の命は、自ら守る「自助」と、地域一体となって助け合い支え合う「共助」という考えに重点を置き、避難誘導訓練・初期消火訓練・救出救護訓練・炊き出し訓練等、実働訓練を区民の皆さんのご協力を頂



き毎年実施してまいりました。災害が発生した場合、的確な応急対策を講じていくためには区民が一丸となって平素訓練で身に着けた知識を、応急対策に活かしてこそ大きな災害も最小限に食い止めることが出来ます。

ここで「初期消火」の大切さを思い出して頂きたいと思えます【初期消火のポイント】

- ① 大声で隣近所に声をかけ、みんなで協力初期消火。
 - ② ゆっくり・慌てず・落ち着いて。
 - ③ 姿勢を低くし、熱や煙から身を守る。
 - ④ 慌てず消火器は火元に向けて手前からほうきで掃くように。
 - ⑤ 火元との距離は約2m、近づきすぎると火炎を被る。
- ◇初期消火の目安は2分前後です。
- 天井に火が燃え移ったら危険ですので消防車に任せましょう。

防災訓練 消火訓練



体育行事 感謝とお礼

体育委員長
杉山安平(北四組)

区民の皆様には、今年度体育行事に大変ご支援を頂きありがとうございました。

また、体育委員の皆様のおかげで、体育行事を事故なく無事に行えた事を感謝申し上げます。ソフトボール、バレーボール大会では、日頃の練習と見事なチームワークで、一層皆さんの親睦が深まり良い結果を残せました。選手の皆様、感動を有難う御座いました。

九月の散策の会は、好天に恵まれ多くの区民の皆様に参加いただきました。特に、黄瀬川沿いでの紙芝居では、多くのご家族に楽しんで頂き、大変好評でした。

二九年度の体育行事も、新体育委員長共々、区民の皆様のご支援ご協力を、どうぞ宜しくお願い申し上げます。ありがとうございました。



防犯灯を担当して

防犯灯担当協議員
小島和久(北三組)

防犯灯を担当させて頂いて、まず区内全域を見て回った所、まだ暗い場所があるのに気が付きました。

今年予算範囲内いっぱい迄蛍光灯のLED化を進めてきました。基本的には点灯不良がおきた所には蛍光灯の取り替えではなくLED器具への交換を行いました。

おかげ様で区内の約七割がLED灯になり以前より明るくなつた様に感じられます。区内全体がLEDに変わるには後二年近くかかると思っています。まだまだ暗い箇所もかなりありますのでもう少し防犯灯の設置を増やしたいと感じました。一年間、区民及び役員の皆様には御協力をいただきありがとうございます。

進むLED灯化



今年度の振り返り

街づくり・道路担当協議員
勝又 弘之(下組)

今年度、各組長さんより提出された要望書件数は14件・矢崎区との合同で2件合計16件が市に提出されました。要望内容は、
・道路改修・舗装9件・道路拡幅2件・排水路改修2件・横断歩道新設1件・カーブミラー1件・その他1件となり、ます。内訳は継続事業が8件新規事業が8件となり、これらはいずれも区民が安全に、より快適に生活するための重要な要望であると受け止めています。ただ、これらの要求は市役所や警察署の回答が出ないと施行出来ないため数年に渡り提出し続けなければならぬ事実もあり、ますので御承知下さい。又、市役所からの回答には「回答における評価の定義」がありA・A・A・B・C・Dからの5段階に区分けされ「C」事業化見込みが厳しい D 事業対象として考えられない以外でしたら継続すべきと考えます。ちなみに、今年度はA評価を頂いたのが矢崎区と合同で提出した「岩波郵便局から土屋商店にかけての歩行帯の設置等」のみでしたが、すでに歩行帯は新設されました。

又北2組の道路補修も再度市役所に申請し施行していただき、は、緊急性のものを除き次年度となり、ますのでご理解下さい。最後に協議員として2年間務めさせていただきましたが区民の皆様には御協力いただきありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

区民が集う年中行事



どんど焼き



夏祭り ニジマス掴み



散策の会

地域活動を通して

青少年健全育成委員
方 鵬(西一組)

青少年の健全やかな成長と豊かな人間性など、良い芽を育てる環境をつくるため、住民一人ひとりの認識と地域ぐるみ一体となった運動を進め、より明るい地域社会を作る事を趣旨とした活動を行ってきました。

具体的な活動として、クリーン作戦・青少年健全育成推進大会、カントリーウォークの実施その他地区行事へボランティアの参加を行いました。

クリーン作戦では、地区内のA、Bコースに別れゴミを拾いながら市営グラウンドで合流し、そこから富一小へゴミを拾いながら向かいました。地域の方々のゴミを捨てない意識のお陰で通学路やその周辺は綺麗でした。

青少年健全育成推進大会は、小中学生の代表者が地域活動を通して感じる事を発表して頂きました。

カントリーウォークについては、当日体調を崩し参加出来ませんでした。が皆様も機会がございましたらご参加お願いします。一年間ありがとうございました。

感謝 そして お疲れ様でした

三月退任の執行役員の皆様
氏名 二十八年度役職

- 古田多津彦様 区長
- 土屋 直幸様 区会計
- 勝又 弘之様 協議委員
- 小島 和久様 協議委員
- 片山 謙一様 コミセン事務局長
- 滝沢 辰夫様 自主防災会長
- 杉山 安平様 体育委員長
- 湯川 吉美様 相談役



子ノ神社祭典準備 新しい注連縄の取り付け